

## 息軒嘸 第12話

### 知る人ぞ知る安井息軒の弟子 柴原和(やわら)と牧田義雄

柴原和(1832～1905)は、播磨国(兵庫県)出身の政治家です。安井息軒の私塾「三計塾」には明治2年(1872)に入門しました。

彼の業績は、木更津県令を経て、千葉県初代県令(同6年～同13年まで在任)として、草創期の近代日本にふさわしい行政の創造に励んだことです。特に、墮胎を禁じた育児政策(同5年に「育子告諭」を發布)などは特徴的な施策として当時から注目され、「賢令」と称されました。

柴原のこの政策には、天保3年(1832)飢肥で墮胎を禁止させた、師の息軒の偉業を知った影響があるのではと考えるのも、面白いのではないのでしょうか。

牧田義雄(1849～?)は、遠江国(静岡県)出身の実業家です。安井息軒の私塾「三計塾」には文久3年(1863)に入門をしました。(門人帳には明治2年(1872)と記載有)

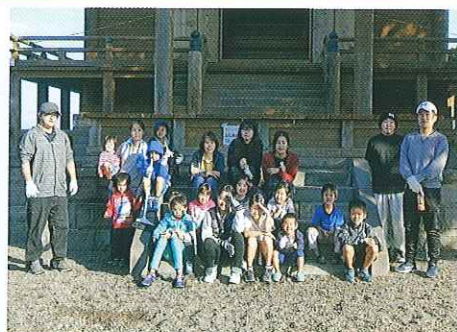
彼の業績は明治時代にいち早く牛乳生産販売を始め、成功したことです。士官の道へ進むことを良しとしなかった牧田は、一頭の牛を飼うことから酪農業を始め、徐々に頭数を増やし、駒込に牧場を開きます。牛乳を飲む人が少なかった当時、並々ならぬ苦労があったようですが、同18年に帝国大学病院や巣鴨脳病院などで患者の飲用に採用されるなどして、栄養価の高い「牛乳」を飲む習慣が広まっていきました。

牧田にとって三計塾は、様々な名士と交わり、大いに得るものがあった場のようなようです。独立にける彼の不屈の精神は、師の息軒の元で養われていったのでしょう。

(文責:下村)



旧宅清掃 毎回ありがとうございます



★下中野地区文化財愛護少年団★  
親子で一斉懸命取り組まれました。

★安井息軒顕彰会並びに  
宮崎保健福祉専門学校の学生★

#### 清武町史セミナー

期 日: 3月23日(土) 10:00～11:45  
テーマ: 飢肥藩清武郷の支配機構  
参加費: 無料



日南市生涯学習課、長友禎治氏を講師にお迎えして、清武町史を学びます。当日受付可。

※次年度も清武町史セミナーを予定しています。ご期待ください!

#### 息軒ふるさとウォーク

期 日: 3月10日(日) 8:50～12:00  
「早春の飢肥街道を歩く」  
参加費: 無料



安井息軒も歩いた、早春の飢肥街道を歩きます。場所ごとに解説もあります。起伏の激しい7kmコースです。詳細については、記念館へお電話ください。